

目次

初めに

- 1.Defiとは?
- 2.BECとは?
- 3.Yield Farmingとは?
- 4.DEX取引所とは?

AINORI (AIN) コインとは？

- 1.AINORI (AIN) コインとは？

コインインフレ対策

- 1.staking(価格下落)の対策

ビジネス方針

- 1.運営資金使用計画
- 2.ロードマップ

公式サイト

- 1.コミュニティ

1. DeFiとは？



DeFi

- DeFiとは、金融仲介をディスラプトすることを目的にブロックチェーン上に構築された金融アプリケーションを表す用語だ。主にイーサリアムブロックチェーン上にスマートコントラクト技術を活用して構築されている。
- DeFiは、ビットコインを支えるテクノロジーであるブロックチェーンからインスピレーションを受け、取引履歴のコピーを複数の人や組織が保有できるため、中央集権的に管理することはしない。
- 中央集権型システムや人間の管理者は、取引のスピードや進化を制限してしまう可能性があり、一方のユーザーは自身のお金を直接管理できなくなる可能性があるためだ。
- DeFiに注目すべき理由は、ブロックチェーンの用途を単なる価値の移動から、金融での複雑な用途に拡大することにある。
- ビットコインとその他の多くのデジタル資産は、取引からすべての仲介業者を排除する点で、VISAやペイパル（PayPal）が運用しているような旧来のデジタル決済とは違う。

- カフェでコーヒー代をクレジットカードで支払うと、取引を管理する力を持つ金融機関があなたとカフェの間に入り、取引を自社の台帳に記録し、ときには取引を停止・中断したりする。ビットコインなら、そうした金融機関が不要となる。
- 大企業が監視する取引や契約は、物やサービスの購入だけではない。ローン、保険、クラウドファンディング、デリバティブ、賭けなどの金融アプリケーションも大企業が管理している。あらゆる種類の取引から仲介業者を排除することは、DeFiの大きなメリットの1つだ。
- DeFi（分散型金融）は過去に「オープンファイナンス」と呼ばれることもあった。

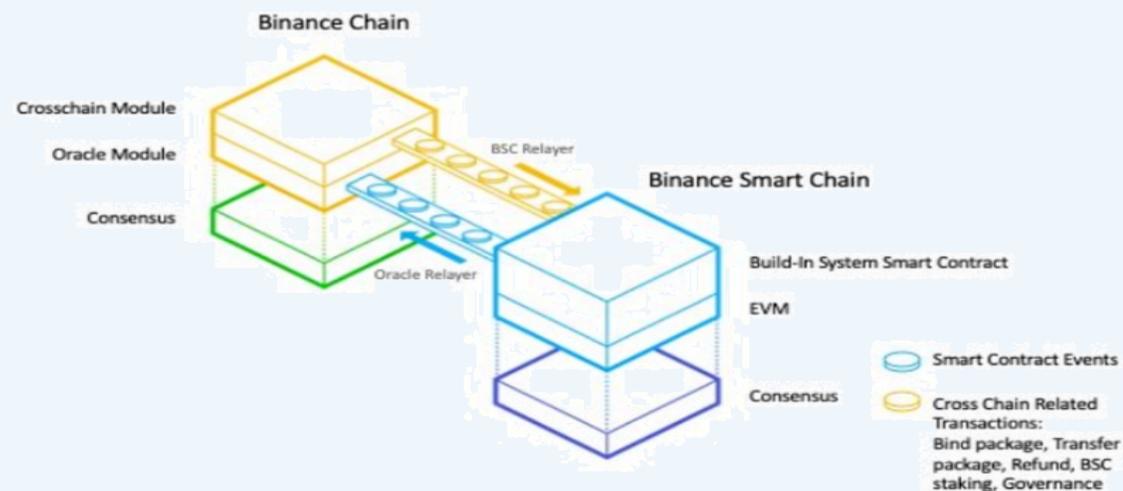
2. BSCとは？

BSCは高性能脱中央アプリケーション開発のための機能をすべて備えた新しいブロックチェーンです。

BSCの話に先立って、まずバイナンスチェーンを話さなければなりません。バイナンスコイン(BNB)をネイティブトークンを使うバイナンスチェーンについて聞いたことがあると思います。バイナンスチェーンは「スピーディーな取引をサポート」することに最適化されているチェーンで、当該目標を達成しようとしているため、プログラミングの可能性の観点から他のブロックチェーンだけに柔軟ではないという限界を持っています。

ですから、バイナンスからは「バイナンススマートチェーン(BinanceSmartChain)という高性能なDアプリ開発のための完全環境を整えた新しいブロックチェーンをリリースしました。

バイナンスチェーンと異なりBSCはスマートコントラクト機能とEthereum Virtual Machine(EVM)との互換性を誇ります。BSCの設計目標はバイナンスチェーンの高い処理量をそのまま維持しながら生態系にスマートコントラクトを導入することでした。結果的にBSCはバイナンスチェーンとクロスチェーンの互換性のために構築され、それによりユーザーには二つのブロックチェーンの両方でメリットがあります。



3. YieldFarmingとは？



利子農業(Yield Farming, デイファイ)はディーファイ(DeFi, 脱中心化金融)の用語で、仲介者なしにプロトコルに従って暗号通貨を預置、貸し出すことに対し、その比率に応じて独自のトークンを分配することをいう。

利子農業は新たに登場した概念の一つです。これは許可の必要がない流動性プロトコルを使用し、仮想通貨を保有し、利子を受け取る新しい方法です。これにより誰でもイーサリアム上に構築された「マネーレゴ(moneylegos)」の脱中央生態系で消極的所得を上げることができます。

利子農業は流動性マイニングとも呼ばれ、仮想通貨の保有分から補償を得る方法です。簡単に言うと、これは仮想通貨を凍結して補償を受けることです。

ある意味、利子農業はステーキングと非常に類似しているかもしれませんが、その裏面にははるかに複雑な事項が存在します。多くの場合、これは流動性供給者(LP)と呼ばれる彼らが流動性プールに資金を追加する方法で作動します。

流動性プールとは何でしょうか？ これは基本的に資金を保有するスマートコントラクトです。流動性供給者はプールに流動性を供給する対価として補償されます。補償は基盤となる脱中央金融プラットフォームなどで発生した手数料として支給されることがあります。

一部の流動性プールは多数のトークンで補償を支給します。以降、当該補償トークンは他の流動性プールに預けられ、別の補償を支給することができます。基本的な概念は、流動性供給者が流動性プールに資金を預け、その対価として補償を受けるというものです。

利子農業を営む人々は、高い収穫量を求め、異なるプロトコルからかなりの資金を移動します。その結果、脱中央金融プラットフォームは自身のプラットフォームにより多くの資本を誘致するため、他の経済的インセンティブも提供できます。中心化された取引所と同じように、流動性はより多くの流動性につながります。

4. DEX取引所とは？



Decentralized Exchangeの略で、DEXとは、P2P方式により個人と個人間が取引できるように、買い手と売り手を結びつける取引所です。
サーバ-クライアント方式の中心化された取引所とは異なり、P2P方式で運営される脱中心化された分散型暗号通貨取引所のことです。
脱中心化分散型取引所または簡略に分散取引所ともいいます。

現在、ほとんどの取引所の取引方式は中心化された方式で取引されています。このため、取引所のハッキング事故及び食い逃げ事故、出金遅延及び廃業などにより、お客様の被害と社会的問題が問題になっています。このような問題は、一般的な取引所、つまり中央集中化された取引所が仮想通貨を買収すると、取引所所有のウォレットに関するブロックチェーンの記録だけが変わることとなります。

この言葉は、取引所が保有する仮想通貨の持ち主の名前だけが変わることになり、実際には仮想通貨が移動される時、取引所内部のウォレットから仮想通貨を引き出すか、他の取引所に送金するときのみ発生します。

そして取引所は流動性のため、実際に仮想通貨を保有している必要がありますが、保有量を操作する場合もあります。

その結果としていくつかの取引所で出金停止あるいは出金遅延といったことが起きるのです。

しかし、DEX取引所は個人間の取引について仲介者の役割をするだけで、ユーザーの資産を取引所に保管しないためこのような操作はできず、ハッキングもあり得ません。

1. AINORI(AIN)コインとは？

AINORIはBSCベースのDefiコインです。

AINORIは6つの目標をフェーズにして分けています。

1. AINORI価格上昇
2. 定期バイバック
3. 定期Burn
4. 世界マーケティング
5. プラットフォーム開発
6. 最大手複数取引所上場

実態のあるプラットフォームを開発し、
中身と伴った価格に比例しながら上昇させていく予定です。

周期的なバイバックBurnにより発行枚数を500,000,000,000,000,000から99.9%減少の50,000,000,000まで減少していきます。これにより希少価値が生まれ価格上昇していくことが可能です。

AINORIを保有していると様々なメリットを生み出す仕組みを形成していきます。

ホルダーが長期保有することによりお互いにメリットが発生し投資家は収益の増加に繋がります。

今後の実装機能はステーキング・Farms機能、エアードロップ、スワップ、自社取引所のIEO支払い通貨、自社取引所基軸通貨、宝くじなど様々な用途に使われます。



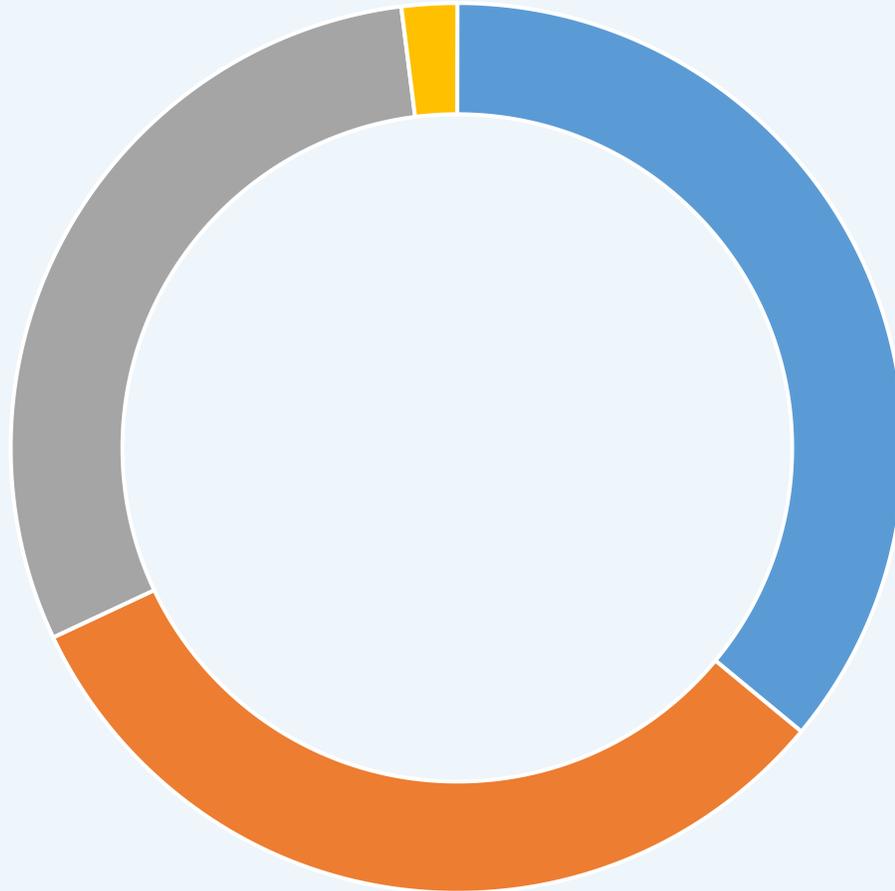
1. コインインフレ対策

ステーキングによるコインの値下がり(インフレ)への対策

バイバックBurn、スワップ、自社取引所のIEO支払い通貨、自社取引所基軸通貨、宝くじなどのサービスにより流通市場枚数が減少していきステーキングによりインフレ対策が可能になります。

またステーキング開始時までバイバックBurnにより発行枚数と市場流通枚数を極端に減らし市場全体のステーキング可能枚数を減らすことによりインフレ率を抑えます。

1. 運営資金使用計画



プラットフォーム開発費36%

取引所、DEX、YieldFarming、ステーキングなどのプラットフォーム費用

マーケティング32%

取引所上場費用、広告集客、カンファレンス、セミナー、企業提携などのマーケティング費用

Buyback30%

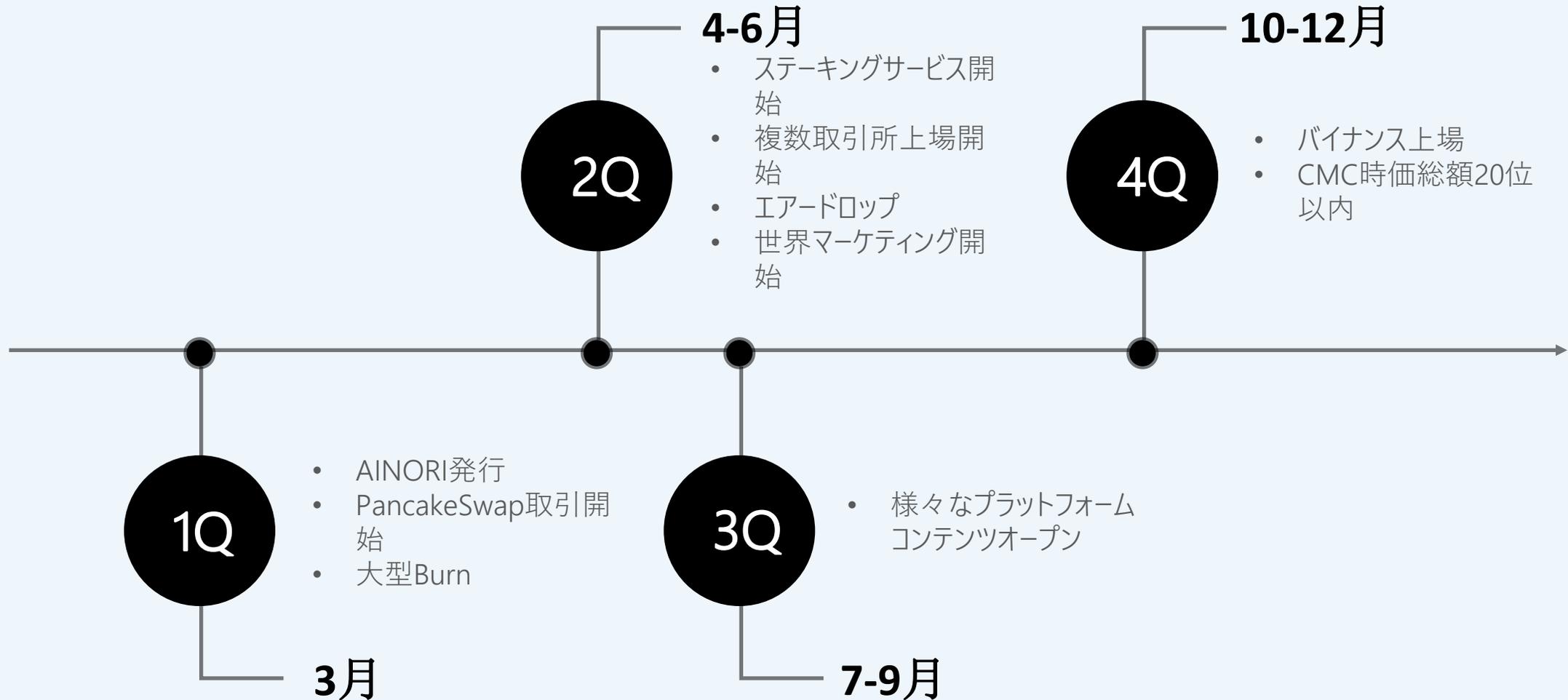
AINORIコインの市場流通枚数を削減、価格安定化、価格上昇の為のBuyback費用

アドバイザー2%

運営指南のアドバイザー、顧問弁護士費用

■ プラットフォーム開発費36% ■ マーケティング32% ■ buyback30% ■ アドバイザー2%

2. ロードマップ



1. コミュニティ

Twitter

https://twitter.com/AINORI_coin

Telegram

<https://t.me/ainoricoïn>